

第45回ジュニアオリンピック陸上競技大会要項（案）

1. 主催 日本陸上競技連盟
2. 後援 文部科学省、朝日新聞社、日本中学校体育連盟、神奈川県教育委員会、神奈川県体育協会、横浜市体育協会
3. 主管 神奈川陸上競技協会
4. 協賛 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空、株式会社ニシ・スポーツ、株式会社セレスポ
5. 期日 2014年10月31日（金）～11月2日（日）
6. 場所 日産スタジアム 〒222-0036 横浜市港北区小机町3300 TEL 045-477-5000
JR横浜線・市営地下鉄「新横浜駅」下車 徒歩15分 JR横浜線「小机駅」下車 徒歩5分
7. 区分 2014年4月1日を基準として満年齢によって、下記のとおり3区分する。
A（中学3年生）：14歳以上～15歳未満（1999（平成11）年4月2日生～2000（平成12）年4月1日生）
B（中学2年生）：13歳以上～14歳未満（2000（平成12）年4月2日生～2001（平成13）年4月1日生）
C（中学1年生）：12歳以上～13歳未満（2001（平成13）年4月2日生～2002（平成14）年4月1日生）
*学年と生まれ年が相違している場合は生まれ年に該当する区分にエントリーすること。

8. 種目

区分	男子	女子
A (中学3年)	100m 200m 3000m 110mJH 走高跳 砲丸投	100m 200m 3000m 100mYH 走高跳 砲丸投
B (中学2年)	100m 1500m 110mH 走幅跳 砲丸投	100m 1500m 100mH 走幅跳 砲丸投
C (中学1年)	100m 1500m 走幅跳	100m 800m 走幅跳
A・B・C共通	円盤投 ジャベリックスロー 4×100mR	円盤投 ジャベリックスロー 4×100mR

※リレーチームの編成は都道府県選抜チーム。男女ともA・B・C各2名を登録し、レースにおいては、各区分の競技者が必ず1名走る。残りの1名はどの区分でもかまわない。

9. 参加資格 2014年度本連盟登録競技者で以下のいずれかに該当すること。
 - (1) 2014年4月1日～2014年9月18日の間に標準記録（別記）に到達した者。
 - (2) 標準記録の突破に関係なく、それぞれの種目ごとに各都道府県から代表選手1名は出場できる。
（同一区分の同一種目に2名以上、出場する場合はすべての競技者が参加標準記録を突破していること。）
 - (3) リレーは、各都道府県から1選抜チームのみ出場できる。
 - (4) 参加標準記録を設けていない種目については、各都道府県から1名のみ出場できる。
10. 参加制限 1人1種目とする。ただし、リレーは除く。
11. 競技規則 2014年度日本陸上競技連盟競技規則及びその他の「特別ルールの適用について」による。
12. 参加料 (1) 1人1種目 1, 100円、リレーは1チーム 2, 400円とする。（傷害保険料100円含む）
※傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円 入院（日割）5, 000円 通院（日割）3, 300円
※大会参加中に負傷した場合に限る
(2) 参加料は理由のいかんにかかわらず返金しない。
13. 申込方法 (1) 申込者は別途様式の個人申込書に該当事項を明記し、参加料を添えて**2014年9月18日（木）**までに所属加盟団体（都道府県陸協）に申し込むこと。
(2) 加盟団体は参加申込書を受け付けた後、申込書ファイルの男女別個人一覧表を入力し、総括表、個人一覧表を印刷した後、参加資格の確認をおこない**2014年9月24日（水）**必着で次の通り申し込む。
 - ① 申込書ファイルを神奈川陸協事務局に必ず【Eメール】の添付ファイルで提出。
・E-mail アドレス； 2014jrop@jaaf.or.jp
・件名；〇〇都道府県ジュニアオリンピック申込書
 - ② 申込諸資料を神奈川陸協事務局に郵送してください。
〒231-0012 横浜市中区相生町1-18 光南ビル5F-B
神奈川陸上競技協会事務局 ジュニアオリンピック係 宛
 - ③ 参加料は、次の銀行口座に振込むこと。
◇銀行・支店；横浜銀行 平塚支店 ◇口座番号；店番号641 普通口座6118260
◇口座名義；財) 神奈川陸上競技協会<ザイ) カガ'リクジ'ヨクヨク'キョウイ>
※振込人は個人名でなく、必ず振込人の先頭に県名を入れてください。

14. 棄権について 申し込み後やむを得ず棄権するときは、日本陸連 web サイト (<http://www.jaaf.or.jp/athlete/>) 掲載の棄権届で速やかに大会総務に届け出ること。

15. 表彰 各種目優勝者から3位までにはメダル・賞状を、4位から8位までには賞状をそれぞれ授与し、表彰式は3位までとする。最優秀選手、男女各1名を表彰する。優勝したリレーチームには優勝杯が贈られる。

16. 個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネットで動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

17. その他

- (1) タイムテーブル及び競技注意事項は、資格審査・プログラム編成終了後、陸連インターネットホームページに掲載する。また、個人宛へ送付は行わない。(アドレス <http://www.jaaf.or.jp>)
- (2) 競技場は全天候舗装である。トラック舗装材の厚さは15mmで、フィールドの助走路は18mmである。したがって競技規則第143条2～6を参照すること。
※143条抜粋・外部に出ているスパイクの長さは、9mm以内。ただし、走高跳、ジャベリックスローは、12mm以内。
- (3) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。
- (4) 競技者の衣類及び競技者が、競技場内（練習場内を含む）に持込める物品の商標の大きさは、「競技会における広告および展示物に関する規程」（国内）を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。

(5) ハードル種目の規格

クラス	高さ	ハードル間	クラス	高さ	ハードル間
A男子	0.991m	9.14m	A女子	0.762m	8.50m
B男子	0.914m	9.14m	B女子	0.762m	8.00m

(6) 投てき物の重量

クラス	男 子		女 子	
	種 目	重 量	種 目	重 量
A	砲丸投	5.000kg	砲丸投	4.000kg
B	砲丸投	4.000kg	砲丸投	2.721kg
A・B・C 共通	円盤投	1.500kg	円盤投	1.000kg
	ジャベリック	0.300kg	ジャベリック	0.300kg

(7) ナンバーカードとプログラムの配布は次のように行う。

- 30日(木) 11時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近
- 31日(金) 8時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近
- 1日(土) 8時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近
- 2日(日) 8時00分～13時00分 本競技場 一般利用者入口付近

(8) 大会前日の練習は、本競技場、補助競技場及び投てき場で11時30分～17時00分に行うことができる。練習についての詳細は資格審査・プログラム編成終了後、陸連インターネットホームページに掲載する。

(アドレス <http://www.jaaf.or.jp>)

(9) 参加各団体（学校）に1枚のみコーチIDカードを発行する。

(10) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

(11) 天候等止むを得ない事情により、競技会を中止・中断することがある。

特別ルールの適用について

・フィールド競技は予選を行わない。

①走幅跳

2つの平行するピットで2組に分かれて決勝を開始。3回の試技後、上位8名が一方のピットで残り3回の試技を行う。この際、4回目の試技を行う前には、不公平が生じないよう十分な足あわせの時間を設ける。

②走高跳

並んで設けられたピット2カ所に分かれて決勝を開始。それぞれ最後の高さまで競技を行い、それぞれのピットの結果を総合して順位を決定する。優勝決定戦が必要な場合のみ一方のピットで実施する。

③投てき競技

計測方法の工夫により、次の試技までの待ち時間が長くないように配慮する。

・スタートについて

スタートの合図は（"On Your Marks"（オンユアマークス）、"Set"（セット））とする。

・フライングについて

競技規則162条6・7により、不正スタートをした競技者は一発失格とする。